

# 内山節の上野村哲学塾

開催日 平成30年6月23日(土)～24日(日)

会場 上野村自然体験学習の家「木森れ陽」

テーマ

～無事とは何か～

今日とはいろいろな面で、無事の反対語である有事の時代に入っているような気がします。世界が有事の様相を呈しているだけでなく、私たちの労働や暮らし、地域、自然などの置かれている状況のなかにも、無事とは言い切れない現実が横たわっています。

今回は、無事とは何か、無事な関係とは何かを議論しながら、これからの社会のあり方を探っていこうと思います。



## 【内山節(うちやま・たかし)先生プロフィール】

1950年東京生まれ。哲学者。1970年頃から東京と上野村の二重生活を続ける。立教大学大学院教授。著書に、『森にかよう道-知床から屋久島まで(新潮選書)』、『日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか』(講談社現代新書)など多数。2015年には農文協より著作集(全15冊)が刊行された。

<スケジュール>		
6月23日	9時55分	高崎駅東口集合(10時出発)
	11時30分	上野村到着(受付)・自車の方はしおじの湯集合
	13時	第一セッション
	15時	第二セッション
	20時	夜の討論会
6月24日	9時	第三セッション
	13時	上野村解散(送迎車出発)
	15時	高崎駅到着(解散)

## 【料金】

基本料金 1泊2日4食付(相部屋) 15,000円  
(しおじの湯入湯料、傷害保険料等を含む)

【主催】 上野村産業情報センター

【後援】 上野村・上野村教育委員会

【お申し込み・お問い合わせ】

上野村産業情報センター TEL: 0274-20-7070 fax: 0274-59-2520

※スケジュール等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。